

入院診療計画書② 人工股関節置換術(前方アプローチ)を受けられる方へ

患者ID： 患者ID

氏名： 氏名

新規作成日： 新規作成日

(大腿部頸部骨折地域連携パス対象) 術後の転院調整を行わせていただきます

月日(日時)			～	～	
経過(病日等)	入院	手術当日	術後1日	術後2日～10日	術後11日～14日 退院
達成目標	入院・手術に対するオリエンテーションが理解できる	不安が軽減し手術が受けられる 手術後の異常・痛みを訴える事ができる 尿管による合併症を起こさない	手術後の異常や痛みを訴えることができる 尿管による合併症を起こさない	痛みが和らぎ歩行ができる リハビリに意欲がある	脱臼を予防する為の方法が理解できる 退院可能な日常生活動作を獲得できる 不安なく退院できる。
治療・薬剤 (点滴・内服)	内服薬の確認をします お薬・お薬手帳をお持ちください 薬剤師が薬の指導に伺います	お薬は指示されたもののみ内服します 手術前に点滴をします(手術が8時半 予定の方は手術室で行います。) 点滴は翌日まで行います 手術後は内服は禁止です 痛みが強い時は医師の指示で痛み止 めを使います。	食事が十分にとれば点滴が終了で す 痛み止めの内服が始まります中止薬 がある場合再開の確認をします		
処置	手術部位に印をつけます	術後は傷口に血抜きが入っています 医師の許可が出るまで、酸素マ スク・心電図モニター・血栓予防の機械を 足につけます	医師の許可で、酸素マスク・心電図モ ニターを外します。 起立が出来たら血栓予防の機械は外 します	術後2日目に傷の消毒をします 血抜きを抜きます 術後7～10日で抜糸をします	
検査	入院後採血	手術後にX線検査・採血	朝、採血	術後10日にX線検査 術後7日後に採血	術後14日後に採血
活動・安静度 リハビリ	制限ありません必要時看護師 が付き添います	手術後はベッド上安静です 手術後は脱臼しないよう体位を整えて行 きます	起きることができます リハビリが開始となります	歩行器歩行ができます 動作が安定するまでは看護師が付き 添います リハビリ室で訓練が始まります	杖歩行訓練します
食事	21時から飲んだり食べたりできません	飲んだり食べたりできません うがいをすることは出来ます	お腹の動きを確認してから食事再開で す		 
清潔	シャワー浴をします 自宅で入浴された 方は看護師にお伝えください	手術前に歯磨きを念入りに行ってお さい	身体を拭きます	病状に合わせてシャワー浴ができます	
排泄	排便の確認をします	尿管が入っています 排泄はベッド上です		術後2日で尿管が抜けてトイレででき ます	
患者様及びご 家族への説明 生活指導	入院・手術のオリエンテーションをし ます 同意書・T字帯をお持ち下さい パンフレットを使用し、脱臼予防の説明を します スリッパではなく履きやすい靴・靴べら をご持参ください 麻酔科医の診察があります 手術室看護師の訪問があります ※65歳以上の方は介護保険申請検討 してください	点滴前に手術着に着替えます ご家族は手術30分前にお越しください 手術中家族は病棟内でお待ちください 手術後は翌朝までベッド上安静です 脱臼予防の為、寝返りは看護師が介 助しますのでナースコールして下さい 手術後は帰室後1時間・2時間後以後 4時間ごと検温に伺わせていただき ます	退院調整を行っていきます	出来るだけ車いすではなく歩行器など 使用していきます ☆当院は急性期の病院です。退院目 標日までに退院できない場合は回復期 や療養型の病院に転院のご相談させ ていただくことがあります。リハビリ状 況みて調整をさせていただきますので ご理解・ご協力のほどよろしくお願い します。	術後11日～14日で退院です 退院日をご相談ください 退院は9時半頃です 看護師より退院・退院後の生活次回 外来について説明があります 自宅では座布団等を足の間に挟んで ください

400751

注1 病名・入院期間等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。